

11. 沖縄（地域別調査機関：一般財団法人南西地域産業活性化センター）

（-：回答が存在しない、：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の現状判断	業種・職種	判断の理由	追加説明及び具体的状況の説明
家計 動向 関連 (沖縄)	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	コンビニ（経営者）	来客数の動き	・来客数並びに客単価が前年を上回っている。
		観光型ホテル（マーケティング担当）	販売量の動き	・今月の稼働率は前年同月実績とほぼ同様である。3か月前は前年同月実績を下回る状況であったが、今月は前年比で若干の回復基調が見られる。
		ゴルフ場（経営者）	来客数の動き	・低単価で集客するつもりはなく、前年よりは客単価を上げているが、来客数も増えている。
	変わらない	スーパー（販売企画担当）	単価の動き	・1品単価のアップが、特に生鮮食品で続いている。
		コンビニ（エリア担当）	販売量の動き	・前月発売開始の無煙たばこも、即売している。供給は限られているため、継続的な販売は見込めないが、高単価にもかかわらず予約が殺到している。
		衣料品専門店（経営者）	来客数の動き	・前年に比べ日本人観光客が少ないと感じる。
		家電量販店（総務担当）	販売量の動き	・インバウンド需要の伸びは今後小さくなり前年並みとなる。ただし県内の景気状況は引き続き好調である。
		旅行代理店（マネージャー）	販売量の動き	・九州地方の旅行は自粛ムードにあるが、他の方面は前年並みに推移している。
		住宅販売会社（代表取締役）	販売量の動き	・結婚式場や民間共同住宅など、建築契約が安定的に推移している。
		住宅販売会社（営業担当）	お客様の様子	・モデル棟への来場者数は前月と変わらない。
	やや悪く なっている	百貨店（店舗企画）	販売量の動き	・インバウンド売上で前年をカバーできている状況である。月前半は衣料品の動きは良かったが、後半にかけ徐々に失速し、最終的には衣料品部門は前年割れとなった。
		その他専門店〔楽器〕（経営者）	販売量の動き	・来客数や問い合わせは増えているが、相変わらず消耗品や安い商品が多く、売上は横ばいも厳しい状況である。
		その他飲食〔居酒屋〕（経営者）	来客数の動き	・例年どおり連休後から一気に入客が落ちているが、特に平日の地元客の落ち込みが激しい。観光客は中華系が目立つ。本土からの入客は落ちているように感じられる。人手不足がどんどん深刻化している。外国人留学生の短時間労働でつないでいるが、本来のサービスレベルが維持できなくなってきて危機感を抱いている。
	悪く なっている	商店街（代表者）	競争相手の様子	・観光客はいるが、なかなか販売にはつながらなくて、観光客を含め消費者は大型店に行って買っているようである。零細企業である商店街の小売店は値下げもなかなかままならず、単価の面でも苦戦しており、大型店と価格差が付いているようである。
コンビニ（経営者）		来客数の動き	・競合店の出店により、昼間の来客数が前年比で7%減っている。	
企業 動向 関連 (沖縄)	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	食品品製造業（総務）	受注量や販売量の動き	・原材料価格が以前より低下しており、当社にとってはプラス材料となっている。
		窯業・土石製品製造業（経営者）	受注量や販売量の動き	・前期繰越工事が着工されているためやや良いが、公共工事、民間工事共に前年比で減少している。
	変わらない	輸送業（営業）	取引先の様子	・夏に向けた家電商品の取扱物量は増える一方、家具などの取扱物量は減っている。その他、コンビニや外食系も特に大きな変化は見られない。
	やや悪く なっている	建設業（経営者）	受注量や販売量の動き	・新築住宅の契約棟数及びリフォームの契約件数が少ない。
雇用 関連 (沖縄)	良く なっている	-	-	-
	やや良く なっている	-	-	-
	変わらない	人材派遣会社（総務担当）	求職者数の動き	・ゴールデンウィーク以降から求職者が動きだしている感じである。県内の県議会議員選挙の前で、選挙関連の単発の仕事に求職者が多くなっている。

	求人情報誌製作 会社（編集室）	求人数の動き	・ 3 か月前と比較すると、月単位では件数的にあまり変化はみられないが、ゴールデンウィーク明けの最初の発行で平均件数を押し上げている。
やや悪く なっている	学校 [専門学 校] （就職担 当）	求人数の動き	・ 就職協定通りの短期決戦型になっていて、企業の採用活動が落ち着いてきた。この時点で内定してない学生は苦戦を強いられそうである。
悪く なっている	-	-	-